

■水路の維持管理に参加して欲しい ～労力提供意欲を向上させる要因を探る～



・稲刈りが終わり、冬支度をした頃の、山形県S地区の風景。



・例年、S地区では灌漑期が始まる前に、「堰払い」と呼ばれる水路の泥上げ・清掃が、集落ごとに行われています。



写真：高掬地域みどり会

・「堰払い」において、水路(コンクリート製)の泥上げを行っている状況。



・「堰払い」において、水路(土水路)の泥上げを行っている状況。



・「堰払い」において、水路(U字溝)の泥上げを行っている状況。



写真：高掬地域みどり会

・集落内を流れる水路の清掃を行っている状況。



写真：高嶺地域みどり会

・集落内を流れる水路の泥上げを行っている状況。



写真：高嶺地域みどり会

・水路脇の道路法面の草刈りを行っている状況。



写真：高嶺地域みどり会

・集落の環境美化の一環として、花壇を設置している状況。



・「堰払い」において、水路の清掃で集められたゴミの集積を行っている状況。



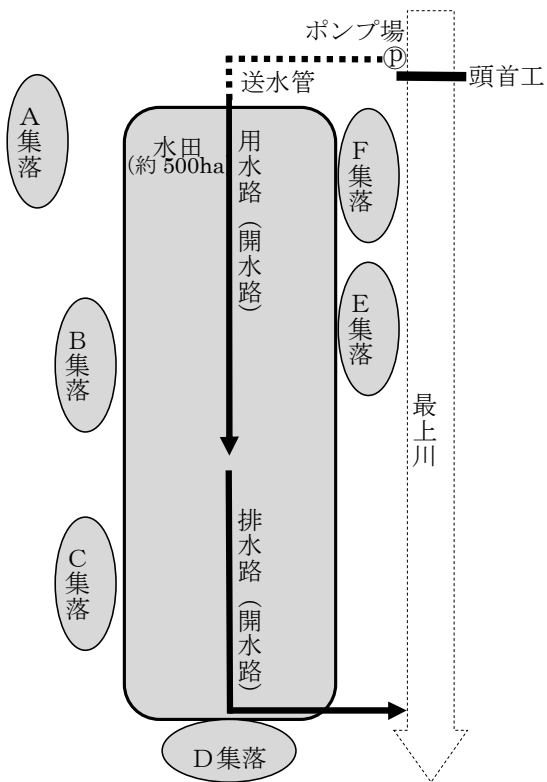
写真：高嶺地域みどり会

・集落で行う共同活動を広報するための、掲示板を設置している状況。



写真：高嶺地域みどり会

・集落の寄り合いにおいて、水路の維持管理を含む集落の共同活動について話し合っている状況。



<S地区の概要>

本地区は、山形盆地の水田地帯に位置し、山形市に隣接しています。また、最上川から頭首工、ポンプ場、送水管を経て地区内へ送られた用水が、水田約500ヘクタールを灌漑しています。

頭首工、ポンプ場、送水管は、S土地改良区が維持管理しています。一方、地区内の用排水路(開水路)は、地区外縁に位置する6つの集居集落ごとに住民が維持管理しています。

図1 S地区の概要図